

# Steri Crear

ステリクリア



対象物に  
ステリクリアの噴霧

対象物

## 除菌抗菌メカニズム

### OH 直接的除菌効果

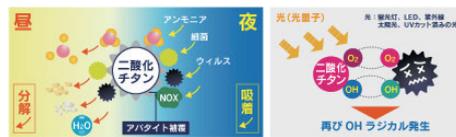
ステリクリアが乾燥するまでは、活性酸素 (OH ラジカル) が菌・ウイルス・NOX を破壊



ラジカルとは、不対電子を持つ不安定な物質で反応性が非常に高く、その中でも OH ラジカルが最も高い反応性を示します。その酸化還元電位は 2.81V とフッ素に次ぐ酸化力を持ちます。また分子としては O と H のみの構成ですので、反応後は水・二酸化炭素等に無害化されます。

### 光触媒 継続的除菌抗菌効果

乾燥後やふき取り後には、光触媒効果で活性酸素 (OH ラジカル) が発生し、菌・ウイルスの増殖を数日抑える



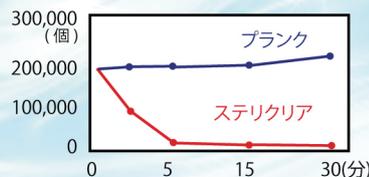
光 (蛍光灯やLED、紫外線、太陽光、UVカット窓の光) が二酸化チタンに当たると空気中の酸素や水分に作用し還元反応により活性酸素 (OH ラジカル) が発生する。これによりアバタイトが捕捉した菌・ウイルス・有機物・NOXを分解する。またこの効果はサイクル的に行われる。

## 全く新しい除菌抗菌剤

～薬品や塩素に頼らない抗ウイルス除菌抗菌剤～

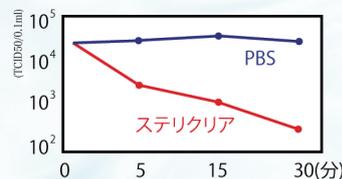
### 1 暗所における「大腸菌」不活性化効果試験

除菌抗菌剤「ステリクリア」と非使用液にそれぞれ大腸菌を加え、35°Cで培養し20分後の大腸菌を測定。大腸菌の数が急減し、高い除菌抗菌効果を証明しています。



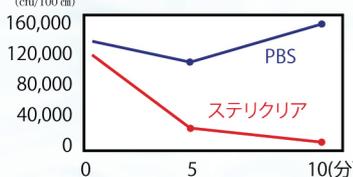
### 2 「鳥インフルエンザウイルス」不活性化効果試験

除菌抗菌剤「ステリクリア」と非使用液 (PBS) にそれぞれ鳥インフルエンザを混合。30分後、一万回転遠心分離5分後の上清のウイルス量を測定。約30万個あったウイルスが29万7000個不活性化され減少率99%の強い抗ウイルス性を表しています。※鳥インフルエンザはエンベロープ付きウイルス



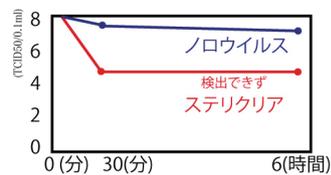
### 3 「MRSA」(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌) 不活性化効果試験

それぞれの滅菌シャーレにMRSA菌液を100cm<sup>2</sup>の面積に塗布し、乾燥後に除菌抗菌剤「ステリクリア」を噴霧した試験の結果、菌自体が再度増えることなく不活性化し、減少率99%の除菌効果と抗菌効果を表しています。※MRSAは耐性遺伝子をもっており抗生物質(菌を殺す薬品)が効きにくい。



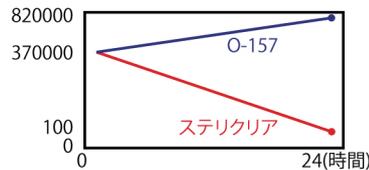
### 4 ノロウイルス不活性化効果試験

除菌抗菌剤「ステリクリア」と非使用液(精製水)にそれぞれノロウイルス代替ウイルスとしてネコカリシウイルスを混合し30分後、60分後のウイルス量を測定。60分後でも測定限界値を維持し高い除菌効果と抗菌効果を示しています。※ネコカリシウイルスは細胞培養が不可能なノロウイルスの代替ウイルスとして広く使用されている。



### 5 O-157不活性化試験

除菌抗菌剤「ステリクリア」と非使用PEプラスチックにそれぞれO-157を混合し、24時間後に菌の量を測定。24時間後でも菌の数が上昇せず減少率99%の除菌効果と高い抗菌効果を示しています。



### 6 成分分析試験

洗浄剤の成分規格	ヒ素	重金属	メタノール	液性	着色料
結果※1	適※2	適※2	適	適(pH7.7)※2	適(検出せず)

※1 食品、添加物等の規格基準・第5のA、洗浄剤の成分規格

※2 区分:非脂肪酸系洗浄剤に適合、(財)日本食品分析センターによる試験結果

販売代理店・資料元:株式会社ケーイング

TEL:06-6489-5161

販売元:マーサーロック株式会社

TEL:026-285-0170